

西会津町
町政70周年
記念企画

全戸配布

2024
7月号

にしあいづまちなが美術展 ～伊藤善創コレクション～

西会津町出身の伊藤善創さんより、パブロ・ピカソ、ルノワールなど、19世紀から20世紀にフランスで活躍した巨匠の作品を中心とし、85点の作品が寄贈されました。3月22日に町長臨席のもと、執り行われた寄贈式では、伊藤さんより寄贈された全作品が並べられ、作品1点1点を説明してまわられました。



会場① 西会津国际芸術村
会期：7月13日（土）～8月31日（土）
会場② 旧川口屋タンス店
会期：7月26日（金）～9月1日（日）*上記の金土日およびお盆（8月13～16日）
10時～15時

*会場ごとに、会期・時間が違いますのでご注意ください。



「想像の中の肖像」パブロ・ピカソ



働いてる人、農家の方や他の方々など

三術村かわづばく

7月の休館日

定例休館日(月)(火)
1(月)、2(火)
8(月)、9(火)
16(火)
*15(月) 祝は開館
22(月)、23(火)
29(月)、30(火)



急に暑くなることもある近頃。そんな日は薬味をたっぷりかけたそうめんがいいですね。

彫刻家 アラン・ケルシアさん

(フランス)



ーどんな作品を制作していますか？

私のメインの制作は彫刻ですが他にも様々な制作をします。デザインも演劇も好きですのでそれらを取り入れて演劇、写真、ペイントをすることもあります。

ーどうして西会津に？

長いこと日本には来たいと思って

いて、日本に魅了されました。私は日本のものの作り方や、彼らがどんな考案のもとに創造するのかにすごく強い興味を持つていました。ずっと日本に行く機会を探していく、いくつかあった滞在先の1つが西会津国际芸術村だったんです。調べてみると、そこは大きな都市部でもないし静かで自然な雰囲気が、自分にとってとても心地いい場所だと思いました。

私の作品では、聖なるものと俗なるものの境界がテーマの1つのですが、日本に来るまでのやり取りで、芸術村のディレクターの矢部さんは、芸術村の目指すものや日本の民話や民間伝承が、作品制作の参考になるのではと言つてくれました。神道や仏教の中にも見られる人間と自然との関わりに興味があつて、彼とその話をしてみたいと思いました。

ー西会津で過ごしてみてどうですか？

来てみて、そんなに驚かなかつたけれど、芸術村の人たちは私にとてもとても



親切してくれたのでそれはとても良い驚きでした。私に何が必要か、何がしたいのかに気を配ってくれるし、何かを探しにどこかへ行きたいときに快くOKしてくれ、アートの世界にとても理解を示してくれていると感じます。

もし東京や京都のように大きな都市にいたら、わからなかつたであろうところに辿り着けてとても嬉しく思つていま

を見たけれど、私が出会った人はみんな優しくて。それから地上で生きるということにとても近いやり方で米を作ることだつたり、米に関する文化がここにはとてもたくさんあります。彼らがすることには、とても気配りがあるし、それは日本の人たちを観察しててとてもおもしろい瞬間です。それは私が本当に、日本に来て発見したかったことです。滞在期間の3ヶ月はまだ始まつたばかりですが、これからもっとおもしろい発見をもらえるんだと思います。

*アランさんは8月11日まで滞在予定。作品の展示も予定ています。まちなかで見かけたら、ぜひ声をかけてみてくださいね。

やどりぎ案内 2024 土地への宿り方

日程：8月1日（木）～8月31日（土）
場所：西会津国际芸術村、中町集落内各所

「やどりぎ案内」は、ひとりの美大生から始まつた東京の美術大学の学生を中心とした芸術家の集い。

奥川・中町集落で土地とそこで暮らす人とともに作品をつくることを目指し、アートプロジェクトを実施しています。「これまでの展示」

22年、かつてあつたかもしれない権現堂を土地の素材を使って2日間だけ立ち上げられた「もの語りの層」

西会津に関わりながら作品制作をする山田ゆりさんとの合同展示「あ

の山の向こうかわ」

西会津に関わりながら作品制作をとアートで交流を深めた「えんの繋ぎ目」

24年は「土地への宿り方」と題して、作品制作・展示を行います。

作品制作に限らず、田植えや人足などの機会にも西会津に足を運び、交流を続けて4年目を迎える彼らの土地への眼差しを、ぜひ体感しにいらしてください。

23年、自作の屋台をつくり、移動する拠点を引っ張つて地域の人たち





“にちようアトリエ”は、「美術」を通じて子供たちに創作・表現を楽しんでもらう場所。



6月のアトリエ
6月2日のアトリエで、紙コップや割り箸、紐などを使い、操り人形を製作しました。2時間たっぷり使つても完成せず、時間を延長して納得がいくまで作りましたので、きっと子供たちも大満足の疲労感だつたかと思ひます。身近にあるシンプルな材料をあれこれ工夫し、切り方や描き方で個性を加えつつ、とても楽しいおもちゃに到達する、という過程自体も本当に面白く感じます。なんでも買うことはできるけれど、工夫やひらめきを武器に私たちはなんでも作ることができます。作ることは手間がかかるけれど、出来上がった物への愛着は深い。手間は魔法です。今回の操り人形も、大事な宝物となつてそれぞれのお家へ帰つてゆきました。7月には製作した操り人形を使い、演目にはキャラレンジするメニューを組みました。6月の製作には来れなかつたお子様もぜひお待ちしています。

6月のアトリエ

6月2日のアトリエで、紙コップや割り箸、紐などを使い、操り人形を製作しました。2時間たっぷり使つても完成せず、時間を延長して納得がいくまで作りましたので、きっと子供たちも大満足の疲労感だつたかと思ひます。身近にあるシンプルな材料をあれこれ工夫し、切り方や描き方で個性を加えつつ、とても楽しいおもちゃに到達する、という過程自体も本当に面白く感じます。なんでも買うことはできるけれど、工夫やひらめきを武器に私たちはなんでも作ることができます。作ることは手間がかかるけれど、出来上がつた物への愛着は深い。手間は魔法です。今回の操り人形も、大事な宝物となつてそれぞれのお家へ帰つてゆきました。7月には製作した操り人形を使い、演目にはキャラレンジするメニューを組みました。6月の製作には来れなかつたお子様もぜひお待ちしています。

にちようアトリエ7月予定表

7/7 「夏だもの！帽子を作っちゃおー！」

※※※工作です。

紙や色テープ、いろんな材料を使ってオリジナルの帽子を作つてみましょう。憧れの職業の帽子を作つても楽しいよ！

7/14 「いざ！操り人形で演目をやります！」

6月のアトリエで、操り人形の制作を行いました。今芸術村には、ビエロック一座のミニ操り人形と合わせて6体の操り人形がいます！これらを使って、一つのお話を演じてみましょう。お話の中身は最初にみんなで相談、舞台も作つてみましょう。

7/21 おやすみ

7/28 「冷たくて気持ちいい★氷遊び！」

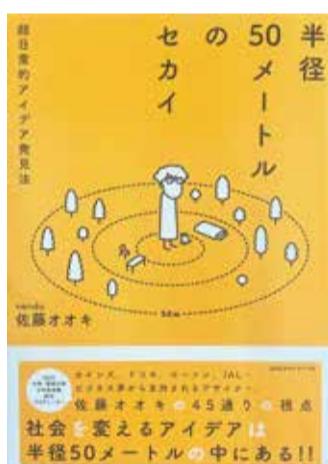
色々な大きさ・形の氷を用意しておきます！絵の具をたらしてみるとなど、さまざまな氷のあそびにトライ！

にちようアトリエは、毎週日曜日 13:30 ~ 15:30 (時間内の出入り自由)、予約不要・参加費無料・年齢不問！誰でも参加できるのでお気軽にお越しください。

スタッフおすすめ 今月の本

半径50メートルのセカイ 超日常的アイデア発見法

著：佐藤オオキ 出版：CCCメディアハウス



芸術村スタッフオススメの本を紹介。今月は星が担当します。デザイナー・佐藤オオキさんの日常の些細な物事から、気になつたものやヒントをそのまま書き記したもの。例え、ランプ。カード一枚無くしただけでゲームが成立しなくなります。他にも一つ欠けただけで物として成立しなくなる、ものがあるのではなかろうか？それを生かした何かを作れないだろ？

うか：些細な日常をいつもとは違う角度で見ることで面白い発想やデザインが生まれていく本です。

芸術村スタッフオススメの本を紹介。今月は星が担当します。デザイナー・佐藤オオキさんの日常の些細な物事から、気になつたものやヒントをそのまま書き記したもの。例え、ランプ。カード一枚無くしただけでゲームが成立しなくなります。他にも一つ欠けただけで物として成立しなくなる、ものがあるのではなかろうか？それを生かした何かを作れないだろ？

マワリテメクハ *季節の薬膳ノート*

「ゴーヤ」

薬膳の基本となる考え方である五行学説によれば、夏は「心（臓）」に影響が出やすい季節。

この「心」は、①血や血管を司る、②精神の安定を図るという機能を持ち、夏の暑さで「心」機能が乱れると、血圧が上がる・よく眠れない・動悸がする。なぜか気持ちが落ち着かない。といった症状がおこりやすくなります。

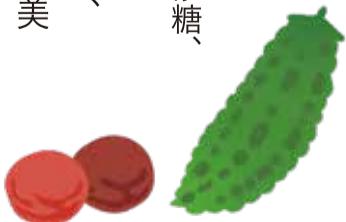
そういうつた症状には、「心」機能を高め、カラダの余分な熱を取り去る食材としてオススメなのが、ゴーヤです。

こんな食べ方がオススメ

ゴーヤの梅肉和え

材料（ゴーヤ、梅干し、鰯だし、きび砂糖、醤油・白ごま）

ゴーヤの苦味に、梅干しの酸味、カツオ節のうま味が合わさつて、美味しく身体の熱を取り去ります。



【お問い合わせ】西会津国際芸術村

tel : 0241-47-3200

mail : niav.public@gmail.com

〒969-4622 福島県耶麻郡西会津町新郷大字笹川上ノ原道上 5752

西会津国際芸術村は

今年で20周年



[\[HP\]](#)

[\[Instagram\]](#)

[\[Facebook\]](#)

[\[YouTube\]](#)



美味しいものや季節のコトとかいろいろ...

今年は雪が少なく、春先の水不足の心配もされました。くわえて短い梅雨になりそうな予報が出ています。先日、梅雨明けに咲くと言われるネムの木の花が咲いていて、セミが鳴いていました。地中の温度が高いためかもしれないと思いました。昨年の冬の入口に、海水温が高いというニュースがあり、地温が温かいため積雪が少なく、春を迎えて今まで、ひとつ一つの事象は繋がっているように感じます。自然を見つめる目を養わなくては。。



インスタ日誌



#芸術村の日常

#草木をまとって山のかみさま

草木をまとって山のかみさまが今年も無事終了。草木をまとうという体験と共に、スタッフが楽しみにしているのが、rucoto・佐藤千裕さんによるランチです。

この日は、おむすびと冷や汁と漬物、揚げ浸しなどシンプルながら手のかかったメニューで、参加者、スタッフ全員が大満足でした！